

情報誌 VOL.2

EVENT INFORMATION *Pick Up*

2024年7月発行

第1回 知っているようで知らないピアノ ～ピアノの歴史とピアノ音楽の変遷～



〔講師・演奏〕昭和音楽大学教授 川染雅嗣(ピアノ)

2024年7月20日(土) 14時開演 小ホール

〔全席自由〕一般1,000円 友の会500円

ピアノは最も身近な楽器として日常生活の中に溶け込んでいます。しかし、その歴史や構造についてはよく知らないのではないのでしょうか。そこで、ピアノが誕生した1700年頃に遡り、ピアノの誕生から現代のユニークなピアノまでピアノの全てをお話しします。そしてピアノ音楽がピアノの発展とともにどのように変化していったのかを、実際の演奏を通して耳から知っていただきます。



東京藝術大学音楽学部卒業。在学中に第24回文化放送音楽賞ピアノ部門において「音楽賞」受賞。その後ポーランド国立ワルシャワ・ショパン音楽院修了。第10回ショパン国際ピアノコンクールではディプロマを授与される。現在、昭和音楽大学音楽学部教授、日本アレンスキー協会会長。

◆プログラム

D. スカルラッティ	ソナタ ニ短調 K9
J.S. バッハ	インヴェンション ハ長調&ニ短調
W.A. モーツァルト	ソナタ ハ長調 KV545
L.v. ベートーヴェン	ソナタ ハ短調 Op.13
F. ショパン	ノクターン 変ロ短調 Op.9-1
F. シューベルト	即興曲 変イ長調 Op.90-4
F. ショパン	幻想即興曲 嬰ハ短調 Op.66 他

第2回 2024年9月17日(火) 14時開演 小ホール

ドヴォルザークのチェロ協奏曲 そして ベートーヴェンとマーラーの 交響曲第5番について



最も有名なチェロ協奏曲の一つ、ドヴォルザークの作品にはストーリーがあります。そのストーリーから作品を読み解いてみたいと思います。後半は「運命」と呼ばれるベートーヴェンの5番の交響曲、そしてマーラーの5番を取り上げます。「運命」と同じ時期に書かれたヴァイオリン協奏曲、チェロ・ソナタ第3番も参照しながら。オーケストラ奏者から見た魅力、素晴らしさをお伝えしたいと思います。

◆プログラム ドヴォルザーク：チェロ協奏曲より第3楽章
ベートーヴェン：チェロ・ソナタ第3番 他

Ichiro Hasebe

〔講師・演奏〕東京都交響楽団副首席奏者 長谷部一郎(チェロ)

4歳からチェロを始める。名古屋大学経済学部経済学科卒業、桐朋学園ソリスト・ディプロマコース修了。第64回日本音楽コンクールチェロ部門第1位。1996年よりサイトウキネンオーケストラに参加。2006年から東京都交響楽団員、現在副首席奏者。

〔共演〕鳥羽亜矢子(ピアノ)



鳥羽亜矢子

第3回 2024年11月26日(火) 14時開演 小ホール

目指そうウェルビーイング！ 心や身体を満たす音楽の力



音楽が心や身体、生活に影響を与えていることは、様々な経験からご存じの方が多いと思います。今回は、音楽が身体や心にとどのような影響を与えているかをお話させて頂きます。また、音楽の持つ力を用いた「音楽療法」についても少し触れられればと思っています。

Atsuko Takahata

〔講師〕昭和音楽大学講師 高畑敦子

東邦音楽大学ピアノ専攻卒業。日本音楽療法学会認定音楽療法士。現在、都内および埼玉県内の施設数ヶ所にて非常勤の音楽療法士として勤務。東邦音楽大学非常勤講師、昭和音楽大学非常勤講師。日本音楽療法学会代議員。

◆プログラム 未定

〔出演〕

早稲田桜子 (ヴァイオリン・昭和音楽大学講師)

早稲田真理 (ピアノ・昭和音楽大学講師)



早稲田桜子



早稲田真理

第4回 2025年1月22日(水) 14時開演 小ホール

オペラに人生を捧げた作曲家ヴェルディ

19世紀イタリア・オペラの巨匠ジュゼッペ・ヴェルディ (1813 - 1901) の生涯と作品を辿ることで、彼が伝統的なイタリア・オペラの際に力に一石を投じ、それが以後のイタリア・オペラ界に大きな影響を与えることになったかを探ってみたいと思います。

◆プログラム

「ドン・カルロ」より「呪われた美貌」
「シモン・ボッカネグラ」より
「哀れる父の胸の内は」他



〔講師〕

昭和音楽大学講師

米田かおり Kaori Yoneda

桐朋学園大学作曲理論学科(音楽学)卒業、同研究科修了。フィレンツェのハーヴァード大学附属イタリア・ルネサンス研究所 (Villa I Tatti) で研修。専門は西洋音楽史で、とくにイタリア・バロックを中心に研究。CDライナーノート、コンサート・プログラム等多数執筆。昭和音楽大学講師。

〔出演〕

丹呉由利子

(メソソプラノ・藤原歌劇団団員・昭和音楽大学講師)

田中大揮

(バスバリトン・藤原歌劇団団員・昭和音楽大学講師)

酒井愛可

(ピアノ・昭和音楽大学講師)



丹呉由利子



田中大揮



酒井愛可

第5回 2025年3月22日(土) 14時開演 小ホール

モーツァルト・旅と作品の魅力

モーツァルトの人生は旅に終止したと言われています。幼少期のウィーンそしてパリ、ロンドン。オペラに目覚めたイタリア。就職活動の旅、マンハイム、パリなど。これらの旅では様々なドラマが展開され、多くの素晴らしい作品が生み出されています。この講座では、その作品の演奏を交えて紹介し、皆さんには改めてモーツァルトの音楽の魅力に浸って頂きたいと思っています。

◆プログラム 未定



Takashi Kuroda

〔講師・演奏〕昭和音楽大学客員教授 黒田隆(フルート)

昭和音楽短期大学卒業、同専攻科修了、専攻科修了時に学長賞受賞。読売新聞社主催新人演奏会に出演。ドイツ・ブレーメン州立音楽院に留学。帰国後、ソロ、室内楽を中心に演奏活動を行う。スイスにてP・レ・グラフ氏の指導を受ける。J・C・ジェラール氏とも共演を重ねる。各種コンクールの審査委員を務める。故宇野浩二、高橋利夫、D・クワルツの諸氏に師事。昭和音楽大学教授、音楽学部長歴任後、現在は客員教授を務めている。

〔共演〕淵野日奈子 (ヴァイオリン・昭和音楽大学講師)

渡辺麻里 (ピアノ・昭和音楽大学講師)



※やむを得ず、出演者・曲目等が変更になる場合がございます。悪しからずご了承ください。

お知らせ



茨城県立県民文化センター 友の会 新規入会大募集中!!

2024年5月21日より新しく茨城県立県民文化センターの友の会がはじまりました。
チケットの先行予約や、会員価格での購入などお得な特典が盛りだくさんです！

- ①ザ・ヒロサワ・シティ会館主催公演チケットの**先行予約**(対象外の公演もございます。)
- ②ザ・ヒロサワ・シティ会館主催公演チケットの**会員価格での購入**(対象外の公演もございます。)
- ③チケットの**コンビニ発券手数料無料**(ザ・ヒロサワ・シティ会館主催公演が対象)
- ④**会員限定プレゼント**への応募(指定する公演の中から、アーティストのサイン色紙などを抽選でプレゼント)
- ⑤**メールマガジン**の配信

入会方法

ザ・ヒロサワ・シティ会館
窓口またはホームページ

皆様のご入会を
お待ちしております！



入会金 500円
年会費 1,000円

会員特典

